

# 令和2年度ボランティア大賞受賞活動

ボランティアに関する感動的な活動、勇気づけられる活動又は心温まるような活動及び企業等が実施するボランティア活動（CSR活動を含む）に感謝し、これらを顕彰することにより、ボランティア活動の活発化と全県的な広がり機運を高め、その社会的認識の向上を図ることを目的に、平成13年度から実施しています。この度、令和2年度の大賞受賞活動が決まりましたので、ご紹介します。

## 子どもの安全パトロール・登下校の見守り 岡田勝一さん

50年近く、毎日、朝と夕方、丸亀市立城西小学校周辺の横断歩道に立ち、横断旗をもって生徒を見守っている。また、下校時には集団下校を見守りながら帰路についている。このほか、自作した凧や団扇により、子どもたちに交通安全の大切さを伝えている。

個人で50年近くという活動期間の長さは他の候補の追隨を許さず、職場の理解も得ながら活動を続けてきた点を評価しました。



一般部門

審査委員

## 屋島の活性化ボランティア 元気YASHIMAを創ろう会

屋島中学校昭和33年度卒業生が中心となり、平成17年、屋島の活性化を図ることを目的に結成し、JR屋島駅の観光案内スペースの開設（毎週土日）や観光マップの作成、屋島寺でのお茶のお接待（月1回）など、屋島を盛り上げるための様々な活動を実施している。

同級生が地域を盛り上げるために自主的に集まり、創意工夫を凝らして様々な活動を行っている点を評価しました。

審査委員

## 香川の森づくり・人づくり活動 (公財)オイスカ 四国支部

平成7年から「山・林・SUN体験植林ボランティア」と題し、県内各地で地域や企業とともに、植林活動を行っている。また、子どもたちへの環境学習として、間伐材を使った「森のつみき広場」を県内の小学校やコミュニティーセンター等で実施し、森を守る必要性について理解を促す活動をしている。

財団法人としての活動ではあるが、採算性のあるものではなく、真に地域の未来のために活動している点を評価しました。

審査委員



一般部門

## 四国88ヶ所霊場遍路道等清掃ボランティア (一社)香川県産業廃棄物協会

平成20年から、年に一度、県内の四国88ヶ所霊場の遍路道等において、世界遺産登録を目指す四国の各協会が合同で、地元ボランティアや行政と協力し、会員が持つ車両などを使用しながら不法投棄された廃棄物、特に一般のボランティアでは回収できないような大きな廃棄物などを回収している。

世界遺産登録という大きな目標に向かって、専門性を活かして地道に活動している点を評価しました。

審査委員

企業部門



お問い合わせ先：香川県男女参画・県民活動課 電話:087-832-3174